

平成 25 年度第 2 回目

平成 25 年 6 月 25 日 (火) 午前 10 : 30 ~ 11 : 30

会 次 第

議題①活動報告・事故報告

議題②医療連携推進会議について

(概要)

議題① i. 5 月～6 月の活動報告

〈利用者行事〉

○ 母の日・父の日家族交流会

5/19 (日) すみれ棟—ご利用者とご家族が一緒に取り組める競技を入れた「運動会」を実施。体を動かした後、預かっておいた母の日のメッセージをご家族から読んだり手渡したりし、職員を交えて昼食をとりながら親睦を図った。

5 家族 11 名参加

5/26 (日) あやめ棟—月 1 回行っている「音楽療法」を、ご家族も一緒に楽しんでいただく。手遊び歌や肩たたきの歌でふれあい、和やかに過ごした後は手作りの昼食を囲んだ。普段言葉にしない母の日のメッセージが聞かれ、職員も感じるものがあったようだ。

5 家族 7 名参加

6/1 (土) さくら棟—親子で「苔玉作り」を体験したあと、昼食も一緒にとっていた。柴さとみ氏が 4 年振りに訪れ、作り方指導だけでなく高齢の方との出会いで感動した話など、この 1 時間を張りのあるものにしていただき、ご家族から『楽しかった』との感想をいただいた。

5 家族 7 名参加

* 家族交流会に関して、家族 A 様に感想を伺ったところ、「良かったです。できるだけこれからも参加していきたい。」とコメントを頂いた。又、T 委員より、「孫やひ孫とのつながりがあるといいと思うが、孫世代は働き盛りで時間を作りにくい。それでも、ひ孫を連れて祖母祖父のところへ訪れてもらうのに、来たいと思える行事があるといいのでは。」との提案もあった。

○5/24 さつま芋の植え付け

園芸療法活動のプログラムのひとつとして、恒例のさつま芋の植え付けを行った。10 名が苗植えの作業に携わり、その横ではさらに 4 名ほど加わって玉ねぎの収穫をした。

〈職員関係〉

- 5/12 食中毒予防および感染症対応に関する勉強会
環境衛生委員会より、食事作りにかかわる衛生管理と、ノロウイルス発症時
に取るべき対応について、感染症マニュアルに基づき再確認する。
- 5/18 在宅医療推進研修会 (3名参加)
- 5/22 県認知症 GH 協議会研修会～入居者の倫理と人権擁護について
(1名参加)
- 5/25 認知症 GH 協会講演会 (1名参加)
～認知症ケアにおける虐待発生のリスクとその予防について
- 6/11 医療安全（暴力とクレーム）法人内勉強会 (1名参加)
- 6/14 接遇に関する法人内研修～カラーセラピー (7名参加)
- 6/12 「薬～胃と腸に関するもの」勉強会 (18名参加)

ii. 事故報告

平成 25 年 4 月 21 日～6 月 15 日

(一覧表参照)

*職員のミスあるいは支援不足によるもの—6 件

*ご利用者の認知症状に伴うもの—6 件

*薬の取り扱いにおけるヒヤリハット・事故 0 件を目指し、取扱い手順の徹底を図っている。(更に分かりやすい取扱い方法の検討も必要ではないか。)

Q. 誤薬は無かったということか？

A. 誤薬は無かった。配薬等の間違いを与薬する前に気づいてヒヤリハットという報告になっている。

補足：他のグループホームではこの 2 か月ほど、急変や入院、退所等がたてつづけにあった。当ホームでは勉強会での取り組みの通り衛生管理や、入居者の方々の状態維持もあって、安定していると理解している。

議題②

i. 定期巡回随時対応型訪問介護看護『ケアステーション 24 御召覧』

開所について

- ・新地部長より、制度説明。
- ・馬庭所長より、サービス内容を説明。その後、6 月開始以降の事例紹介。

ii. 定期巡回随時対応型訪問介護看護について

- ・横尾所長より、訪問看護について補足説明。

iii. 現状報告

家族 A 様：家庭用端末の費用は？→無料であることを説明。

家族 B 様：入所前に市の緊急通報システムを利用していたが、本人は呼び出しを遠慮していたようだった。

C 委員：自分たちの世代はもっと高齢社会になる。自分の老後のイメージとして、やはり自宅だと考えており、それがこういうシステムで実現していけるように感じた。

D 委員：入院している人の中にも、病院ではなくていいのではないかと、思うことがある。
そういう場合も活用できるのではないかと。

家族 A 様：どれくらいの地域で利用できるのか？

→県内で 5～6 か所、そのうち市内が 4～5 か所とまだ少なく、これから広がると考えている。

*これまでのヘルパー派遣とは包括報酬の点で異なる、また、ケアマネージャーがプランを立ててそれをもとに訪問介護や訪問看護が動く点を付け加える。少しの手助けがあれば在宅生活が続けられる、或いは、通所サービスを好まない方に使っていただけるサービスであることを補足説明した。

以上

出席者；地域代表,家族代表,事業所代表等 計 8 名